

教育委員会会議 定例会

令和5年1月25日

提出議案綴

山梨県教育委員会

1 議 案

第 41 号 山梨県社会教育委員の委嘱について

2 報 告 事 項

(8) 第7回大村智自然科学賞表彰対象者の決定および表彰式の実施
について

3 その他報告

(19) 令和5年度「山梨県学校教育指導重点」について

議案第 41 号

山梨県社会教育委員の委嘱について

社会教育法（昭和24年法律第20号）第15条及び山梨県社会教育委員に関する条例（昭和24年山梨県条例第54号）により、山梨県社会教育委員を、別紙のとおり委嘱する。

提案理由

山梨県社会教育委員について、定員1名が欠員のため、新たに委嘱する必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。

件名	山梨県社会教育委員の委嘱について	
経緯	1	社会教育委員の法的根拠 社会教育法第15条及び山梨県社会教育委員に関する条例
	2	職務 ・ 社会教育に関する諸計画の立案 ・ 教育委員会の諮問に応じ、意見を述べる
	3	委嘱の基準 山梨県社会教育委員に関する条例及び附属機関等設置要綱による
	4	現委員の任期 令和4年11月1日～令和6年10月31日
	5	社会教育委員の会議 令和4年11月24日(木) 第1回会議(委嘱・任命) 令和5年 2月16日(木) 第2回会議(開催予定)
内容	1	山梨県社会教育委員について、定員1名が欠員のため、新たに別紙(案)のとおり委嘱を行う。
	2	公募による選考経過 ・ 募集期間 令和5年1月4日(水)～1月11日(水) ・ 応募者数 1名(男性1名) ・ 選考 社会教育委員公募委員選考委員会要領及び社会教育委員公募委員選考基準に基づき、1名の候補者を選考
	3	委員の任期 令和5年2月1日～令和6年10月31日
	4	委員の委嘱 教育委員会が委嘱する

令和5年1月25日（水）

教育委員会議資料

担当課 高校教育課

件名	第7回大村智自然科学賞表彰対象者の決定および表彰式の実施について
経緯	<p>○8名の選考委員の方に御出席いただき選考委員会を実施した。</p> <p>実施日 12月27日（火）教育委員会室</p> <p>別紙資料：①受賞者の紹介・②議事録・③推薦研究一覧・④表彰式次第（案）・⑤盾写真案 ⑥昨年度受賞者近況報告</p> <p>○表彰式は令和5年2月6日（月）実施予定、 大村智先生は出席予定またはオンライン参加（確認中）</p>
内容	<p>○ 選考の結果について</p> <p>以下の生徒、団体が表彰対象者として決定された。</p> <p>☆中学生部門 応募数 1件</p> <p>山梨学院中学校 2年 ^{ひきた かい} 疋田 權 さん</p> <p>【主な受賞歴】</p> <p>令和3年度第65回日本学生科学賞 文部科学大臣賞（全国2位） 令和4年度第10回塩野直道記念「算数・数学の自由研究」作品コンクール 中央審査委員奨励賞</p> <p>【研究テーマ】「古典音律と平均律への新たな視点」～リサージュ図形とオイラー格子による分析～</p> <p>☆高校生部門 応募数 4件</p> <p>山梨県立甲府南高等学校 生命科学部</p> <p>3年 ^{いちのせ すずか} 一瀬 涼夏さん 3年 ^{あみの かすみ} 網野 花純さん 3年 ^{もちづき せら} 望月 世良さん</p> <p>【主な受賞歴】</p> <p>第65回日本学生科学賞中央審査 入賞（全国12位） 第42回山梨県高等学校芸術文化祭自然科学部門生物部門（山梨県1位）</p> <p>【研究テーマ】 異種花粉拒絶機構の遺伝解析 ～アブラナ科植物の種間不和合性～</p> <p>○ 表彰式について</p> <p>日時 2月6日（月） 16：00～16：45 場所 別館 正庁（次第は別紙）</p> <p>○ 今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受賞者へは表彰式への出席を文書にて依頼。（教育委員会終了後） ・教育委員会会議（1月25日（水））にて受賞校を報告する。 ・表彰楯については、プレートに彫刻する受賞者名を製作者に依頼する。2月上旬納入予定 ・大村先生の出席については確認中。 ・表彰式については、出席者等の確認、関係課との調整等準備を進めている。教育長挨拶もお願いいたします。

令和5年1月25日

課・室名

高校教育課

件名	令和5年度「山梨県学校教育指導重点」について
経緯	<p>1. 県の教育施策の経緯（平成25年度以降）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①平成25年度～30年度 「新やまなしの教育振興プラン」 ②平成27年度～30年度 「やまなし教育大綱」 ③令和元年度～令和5年度 「山梨県教育大綱」「山梨県教育振興基本計画」 基本理念「学び続け 共に生き 未来を拓く やまなしの人づくり」 <p>2. 「山梨県学校教育指導重点」について 「山梨県学校教育指導重点（以降「指導重点」）」は、県の教育施策に基づいて、各学校が年度ごとに取り組むべき指導重点を示してきた。</p>
作成	<p>1. 目的 「山梨教育大綱」「山梨県教育振興基本計画（以降「基本計画」）」に示された基本方針に基づき、学習指導要領を踏まえて、年度ごとに各学校が取り組むべき指導重点を示す。</p> <p>2. 内容 ①校種ごとに、指導重点を具体的に示す。 ②指導重点を実現するために、具体的な取組を例示する。 ③各課共通版（幼・小・中・高・特、全校種共通）とする。</p> <p>3. 取組状況の確認 ①令和4年度の「指導重点」（以降R04版）への取組状況を、「基本計画」の指標に基づいて確認・検証し、令和5年度の「指導重点」（以降R05版）作成に繋げる。</p> <p>4. R05版 ○「学級・HR経営等の充実」を基に 柱立て ①「確かな学力」、②「豊かな心」、③「健やかな体」の育成 (重点項目) (知) (徳) (体) ④地域や世界で活躍できる人材の育成 ⑤特別支援教育の推進 (トピック) ①よのなか科の授業実践 ②GIGAワークブックやまなし（県教育委員会） ③ICTの効果的な活用（文部科学省） (表紙) 県教育大綱・教育振興基本計画と指導重点の位置付け 日常生活を営む上での基本的な生活様式（チェックリスト）</p> <p>◎主な取組 R04版を原則踏襲、検証し、より深めた取組とする ①学習者を主体とした授業づくり ②ICT環境を最大限に生かした授業の充実 ③「幼保小の架け橋プログラム」に基づく円滑な接続 ④小学校高学年における教科担任制の推進 ⑤よのなか科の実践 ⑥情報モラル教材の活用</p>
活用	<p>1. 高等学校・特別支援学校校長連絡会議（R5.2.3）及び、義務教育課「令和5年度指導重点」説明会（R5.2.14）を通じて学校に周知し、令和5年度各学校において活用する。</p>